

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 30 日 (2019.5.30)

【公表番号】特表 2018-518357 (P2018-518357A)

【公表日】平成 30 年 7 月 12 日 (2018.7.12)

【年通号数】公開・登録公報 2018-026

【出願番号】特願 2017-556576 (P2017-556576)

【国際特許分類】

B 0 1 J 20/06 (2006.01)

C 0 1 G 49/02 (2006.01)

C 0 1 G 49/00 (2006.01)

B 0 1 D 53/04 (2006.01)

B 0 1 J 20/30 (2006.01)

B 0 1 J 20/28 (2006.01)

A 6 2 D 9/00 (2006.01)

A 6 2 B 23/00 (2006.01)

【F I】

B 0 1 J 20/06 C

C 0 1 G 49/02

C 0 1 G 49/00 A

B 0 1 D 53/04

B 0 1 J 20/30

B 0 1 J 20/28 Z

A 6 2 D 9/00

A 6 2 B 23/00

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 16 日 (2019.4.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 ～ 3 nm の範囲の平均細孔径（B J H 法）と、少なくとも $200 \text{ m}^2 / \text{g}$ 又は少なくとも $250 \text{ m}^2 / \text{g}$ 又は少なくとも $300 \text{ m}^2 / \text{g}$ の表面積（B E T）と、を有するドーブされたフェリハイドライト材料を含む組成物。

【請求項 2】

前記ドーブされたフェリハイドライト材料は C u 又は Z n であるドーバント材料を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

空気流入口と空気流出口とを有し、かつ、流体連通内、及び、前記空気流入口と前記空気流出口との間に、多量の濾過媒体を含むハウジングを備え、

前記濾過媒体は、自立型粒状のドーブされたフェリハイドライト材料を含む、呼吸保護フィルタ。

【請求項 4】

前記濾過媒体は、少なくとも 20 重量％、又は少なくとも 30 重量％、又は少なくとも 50 重量％のドーブされたフェリハイドライト材料を含む、請求項 3 に記載の呼吸保護フ

ィルタ。

【請求項 5】

前記ドーブされたフェリハイドライト材料は、C u 又は Z n であるドーパント材料を含む、請求項 3 に記載の呼吸保護フィルタ。

【請求項 6】

水和鉄（I I I）塩と金属ドーパント塩とを組み合わせる混合物を形成することと、
重炭酸塩材料を前記混合物とブレンドして、湿性の、ドーブされたフェリハイドライト材料及び塩副生成物を形成することと、

前記湿性の、ドーブされたフェリハイドライト材料及び塩副生成物を、10重量%未満又は5重量%未満の含水量まで乾燥させて、乾燥した、ドーブされたフェリハイドライト材料及び塩副生成物を形成することと、

前記塩副生成物を水で洗い流して、湿性のドーブされたフェリハイドライト材料を形成することと、

前記湿性のドーブされたフェリハイドライト材料を10重量%未満又は5重量%未満の含水量まで乾燥させて、乾燥したドーブされたフェリハイドライト材料を形成することと、を含む方法。